

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	オープンデータを活用した地域課題解決型サービスの提供
事業主体 (連絡先)	塩尻市 企画政策部情報政策課 電話 0263-52-0659 小澤
事業区分	4 安心・安全な地域づくりに関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,164,400 円 (うち支援金: 2,373,000 円)

事業内容

住民と市職員が協働でオープンデータを活用した地域課題解決型サービスの構築を行うことで、オープンデータ活用の理解と、その活用による地域課題解決を図る。そのプロセスにおいて、地域が一体となり課題解決を行うコミュニティ形成を行う。

1. オープンデータの理解、子育ての地域課題分析
10月～12月 全4回開催
2. オープンデータ活用形子育てサイトの構築と体験
1月～2月 全4回開催



【子育て課題洗い出しの様子】

【目標・ねらい】

- ① 子育て世代による的確な子育て課題の抽出と解決策の抽出。
- ② オープンデータと、その分析と活用効果の理解。
- ③ 住民参画により、地域コミュニティの形成。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

住民と市職員が、オープンデータ活用を理解し、その活用により地域課題の解決することを目的に、具体的なテーマを子育てとし、オープンデータ活用型のサイト構築をワークショップ体験型で住民参画により構築を行った。

その結果、住民のオープンデータの理解が進み、子育てに必要な課題と解決に必要なデータの整理が図れた。また、構築された地域子育て情報部分は、地域のボランティアコミュニティで運営をしていく発展が見られ地域活性化の機会づくりとなった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

オープンデータを活用した子育ての課題解決を、地域が一体となり理解を進め、ワークショップ形式で課題解決していくことを実施した本モデルを、様々な分野に転用することで、地域課題解決と地域のボランティアコミュニティ形成の発展を促す。

※自己評価 【A】

【理由】

市民と行政の職員が一緒になって開催したワークショップによって事業の方向性が決められ、システム構築に活かした点が想定以上。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある